

校長室からこんにちは

第1号



平成19年4月30日発行

発行者：高松市立龍雲中学校

校長 薄田 信人

平成19年度も順調にスタート！

平成19年度が始まって1ヶ月が経とうとしています。新しい先生を迎え、新しい学級で、そして210名の新しいなかまを迎えて、みんながんばっています。教職員と手を携えて、「明るく楽しい学校をつくります」を合言葉に活力ある学校をめざします。

生徒数

4月27日現在

1年生	2年生	3年生	合計
210	162	165	537

教職員一覧

校 長			教 頭					
薄田 信人			富田 雅昭			龍田 善之		
1年 団			2年 団			3年 団		
主任	多木和司	美術	主任	曾我英子	英語	主任	白石慶子	国語
1組担任	千葉秀幸	社会	1組担任	八村瑞恵	数学	1組担任	田中 功	保体
2組担任	相坂安美	英語	2組担任	川田浩平	理科	2組担任	茶園将光	理科
3組担任	吉田由紀子	保体	3組担任	川田美幸	国語	3組担任	尾崎伸宏	数学
4組担任	坂本幸治	英語	4組担任	福家見和	数学	4組担任	酒井誠司	社会
5組担任	柳 佐都美	理科	5組担任	高木優明	保体	5組担任	和田祥江	技・家
6組担任	丸山泰弘	技・家	7組担任	森澤詳元	社会		小西和子	社会
8組担任	宇都宮典弘	音楽		川淵規人	社会		京谷龍五	英語
	藤井 紀	音楽	生徒指導	齊藤英計	美術	養護教諭	松村ハルミ	
	村川幸子	国語	教 務	山下宗治	理科			
事務主任	稲田美智子		主任技師	井元義治		A L T	ベンジャミン	
カクカカ	多田弘道		図書支援	藤原香代子		給食	真鍋康子	

7・8組は、特別支援学級

本年度も学校教育の重点目標は

明るく楽しい学校づくりの推進 です。

基礎・基本を身につけさせる教育活動(学力の向上)

- ・文部科学省指定：学力向上拠点形成事業推進校の最終年度に当たります。基礎・基本の徹底の上に「学ぶ意欲」や「考える力」を付けるために、研究を通して授業を改善していきます。
- ・10月26日：上記研究指定の成果発表会を兼ね、高松市南部ブロック研究大会を本校で開催します。
- ・学習習慣を身につけさせるため、放課後チュータを開設します。
基本的に 1年：火曜日 2年：水曜日 3年：金曜日 の放課後です。
- ・少人数授業は、できるだけ多くの教科・学年で実施したいのですが、教員配置の関係で今年度は、 1年：社会 2年：理科 3年：理科・英語 で実施しています。

子どもの自立を支える教育活動(豊かな体験と生徒自らの意欲を高める教育内容の創造)

- ・総合的な学習の時間は、「環境」「福祉」「平和・国際理解」を学年進行で、「生き方」(進路)「人権」を学年を通して学びます。

今年度から、学年団の中心的行事が次のようになりました。

1年：集団宿泊学習(五色台) 11月19日(月)～22日(木)

2年：職場体験学習(各事業所) 6月26日(火)～28日(木)

3年：修学旅行(沖縄) 5月9日(水)～11日(金)

- ・生徒の「こころ」を育てるために、
道徳の日を月1回設定し、道徳教育をすすめてまいります。
基本的生活習慣確立をめざす中で、昨年の成果を受けて、遅刻者年間300人以下を目指します。
- ・清掃活動の充実を図り、校内の美化に努めます。

地域や保護者の期待に応える教育活動(保護者、地域との一層の連携強化)

- ・本年度も、校長だより「校長室からこんにちは」を発刊します。
- ・年3回の授業参観日以外に、学級懇談(本日)や各周知会での授業参観、行事の公開(運動会：5月26日・文化祭：11月9日)、様々な生徒の教育活動を積極的に公開いたします。
- ・ホームページを月2回以上更新しています。<http://www.edu-tens.net/tyuHP/ryuunHP/>

特別支援教育元年

本年度から、今までの障害児教育が、特別支援教育に変わりました。それを受けて、障害児教育諸学校がそれぞれの障害種別から特別支援学校に名称が変わりました。本校も障害児学級から特別支援学級へと名称を変更しました。国の方針は、今までの障害種別ごとの教育のほかに、通常学級に所属する、発達障害をもつ児童・生徒に、通級等により教育的支援をしようというものです。しかし、その体制が整備されたわけではないため、本校では当面、今までの種別ごとの学級を開設しています。

特別支援教育とは何かを、この紙面で解説することは到底できません。私たちが理解すべき課題や、研修すべき内容を提起することしかできません。今後、機会を捉えて研修を進めてまいりたいと思いますので、積極的にご参加ください。

Q 新たに始める特別支援とは

発達障害児に対する早期支援のことです。

Q 発達障害とは

自閉症・アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害・学習障害(LD)・注意欠陥多動性障害(ADHD)その他これに類する脳の機能障害のことです。

Q なぜ特別支援教育が必要なのですか

何よりも早期発見・早期療育が必要だからです。

Q 私たちは何をすればよいのですか

発達障害者の福祉について理解を深め、発達障害者の社会参加に協力するよう努めなければなりません。

発達障害者支援法より

広報「たかまつ」で特別支援教育に関する研修会の開催が知らされます。学校や教育機関で開催される研修会に積極的に参加しましょう。

本校では、森澤詳元教諭が特別支援コーディネーターです。私(校長)も発達障害者高松圏域支援体制整備事業の委員をしています。本校の教員が、数名でチームを組み、関係機関と連携を取りながら体制を整備しているところです。

いつでもご相談ください。